

外部委託業者の募集

References: IO/24/OT/10031165/VML

“Procurement and Installation of Load Centre 18”

(ロードセンター18の調達と据え付け)

IO 締め切り 2025 年 3 月 10 日(月)

○はじめに

本事前情報通知 (PIN) は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。本文書の目的は作業範囲と入札プロセスに関する技術的な内容の基本的な要約を提供することです。

国内機関は、次回の入札に先立って、これらのサービスを提供することができる企業、機関またはその他の団体が入札の詳細を事前に通知する前に、この情報を公表するよう求められます。

○ 背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的小および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、;欧州連合 (EURATOM が代表)、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュロヌ地区にあり、ITER 本社 (HQ) もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランス に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.iter.org> を参照して下さい。

○ 作業範囲

現在の入札プロセスは、B56 および B56 拡張への電力供給を目的とした新しい 22kV ロードセンター (LC18) の設計、詳細調査、調達および設置を含む供給契約の締結を目指しています。LC18 のコンポーネント統合は、IO サイトで実施する必要があります。作業範囲およびすべての要件は、技術仕様書 ref. ITER_D_7NGXJR v1.1 (本 PIN に添付) にて定義されています。

○調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

➤ ステップ 1-事前情報通知 (PIN)

事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、関心のある企業、機関又はその他の団体に事前に入札機会について通知するために、国内機関に対し、今後の入札に関する情報を公表するよう正式に要請します。関心のある入札者は、下記の調達スケジュールに記載された期限までに、表現の関心フォーム (別紙 I) を電子メールでご返送ください。

➤ ステップ 2-入札への招待 (ITT)

事前指示通知 (PIN) の公表から 14 日以内に、入札への招待 (ITT) が公告されます。この段階では、PIN を見た関心のある入札者が入札書類を入手し、入札説明書に従って提案書を作成して提出することができます。

➤ ステップ 3-入札評価プロセス

入札者の提案は、IO の公平な評価委員会によって評価されます。入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、入札への招待 (ITT) に記載された特定の基準に従って作業を実施するために、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

➤ ステップ 4-落札

認定は、公開されている入札への招待 (ITT) に記載されている、コストに見合った最適な価格または技術的に準拠した最低価格に基づいて行われます。

○日程

IO の内部マイルストーン、他システムの統合、インターフェースシステムの設計スケジュールに基づき、以下のマイルストーンを考慮する必要があります：

事前指示書 (PIN) の発行	2025 年 2 月 27 日
関心表明フォームの提出	2025 年 3 月 10 日
入札への招待 (ITT) の発行	2025 年 3 月 12 日
明確化のための質問 (もしあれば)	2025 年 4 月 9 日
入札提出	2025 年 4 月 23 日
入札評価と契約授与	2025 年 4 月 / 5 月
契約調印	2025 年 5 月
作業開始	2025 年 5 月

○契約期間と実行

ITER 機構は 2025 年 5 月ごろに授与する予定です。予想される契約期間は 19 か月の予定です。

ITER での作業に使われる言語は英語です。プロレベルの流暢さが求められます (話す、書く両方)。

○経験

入札者は付属書 I に詳述された作業範囲に関連する技術的および産業上の経験を実証する必要があります。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Procurement and Installation of Load Centre 18**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集 (IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集) を逐次更新しています。ぜひご確認ください。